

臨床医学概論

責任者・コーディネーター	臨床医化学講座 那谷 耕司 教授		
担当講座・学科(分野)	内科学講座心血管・腎・内分泌内科分野、内科学講座消化器・肝臓内科分野、内科学講座糖尿病・代謝内科分野、内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野、内科学講座血液・腫瘍内科分野、皮膚科学講座、泌尿器科学講座、産婦人科学講座、脳神経外科学講座、小児科学講座、口腔外科学講座歯科口腔外科学分野、臨床検査医学講座、生理学講座神経生理学分野		
対象学年	4	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	前期		
単 位 数	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

6年制薬剤師教育においては、医療現場で活躍する薬剤師を育てる医療薬学が重視されている。「臨床医学概論」では、医学部・歯学部で学ぶ基礎医学、臨床医学の講義により、医学・歯学の現場での「診療・研究」について学び、医療現場で必要になる知識や技能の習得を目指す。また現在の医学、医療が解決しなければならない問題点についての理解を深める。

・一般目標（GIO）

本講義では、医療現場で働く岩手医科大学附属病院の医師・歯科医師の解説により、様々な分野における主要な疾患についての原因、検査、診断、治療方針などを学び、良質で効率的で安全な医療を実践するため、臨床薬剤業務に必要な基本的な医学知識を習得することを目的とする。また、薬剤師としてチーム医療に携わる心構え、コミュニケーション法についても理解を深める。

・到達目標（SBO）

1. 基礎医学・臨床医学の基本概念を学び医療のしくみを知る。
2. 医療に求められる技能、態度、倫理、安全性を理解できる。
3. 現代医療の現状と役割について理解できる。
4. 体の仕組みを学び、病気が患者に及ぼす影響について概説できる。
5. 様々な疾病の種類及びその症状とそれらに対する薬物治療について列挙できる。
6. 診察から治療までの流れを理解し、その中で薬剤師が果たす役割について概説できる。
7. 現代医学・医療が直面している問題点を理解できる。
8. チーム医療に求められるコミュニケーション能力の重要性を理解できる。

・講義日程

(矢) 東 104 1-D 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/9	月	3	内 科 学 講 座 心血管・腎・内分泌内科分野	中村 元行 教授	診断と治療1（循環器疾患）
4/9	月	4	生 理 学 講 座 神経生理学分野	川崎 敏 講師	中枢神経、感覚器の生理学と先端医療

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/16	月	3	内科学講座 消化器・肝臓内科分野	鈴木 一幸 教授	診断と治療2 (肝臓疾患)
4/23	月	3	内科学講座 糖尿病・代謝内科分野	佐藤 譲 教授	診断と治療3 (代謝性疾患)
4/24	火	2	内科学講座 呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野	山内 広平 教授	診断と治療4 (呼吸器疾患)
5/7	月	3	皮膚科学講座	赤坂 俊英 教授	診断と治療5 (血液疾患)
5/14	月	3	泌尿器科学講座	丹治 進 准教授	診断と治療6 (皮膚疾患)
5/15	火	4	内科学講座 血液・腫瘍内科分野	石田 陽治 教授	診断と治療7 (腎・泌尿器・生殖器疾患)
5/17	木	3	産婦人科学講座	庄子 忠宏 特任講師	診断と治療8 (産科・婦人科疾患)
5/21	月	3	脳神経外科学講座	小笠原 邦昭 教授	診断と治療9 (脳神経系疾患)
5/28	月	3	小児科学講座	葛西 健郎 准教授	診断と治療10 (小児疾患)
6/4	月	3	口腔外科学講座 歯科口腔外科学分野	杉山 芳樹 教授	診断と治療11 (口腔疾患)
6/11	月	3	臨床検査医学講座	諏訪部 章 教授	臨床検査法概論1
7/2	月	3	臨床検査医学講座	諏訪部 章 教授	臨床検査法概論2

・教科書・参考書等 (教：教科書 参：参考書 推：推薦図書)

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	スタンダード薬学シリーズ6 「薬と疾病 II.薬物治療(1)」	日本薬学会 編	東京化学同人 (定価 5,300 円)	2005
参	薬剤治療学	吉尾 隆他 編	南山堂 (定価 8,800 円)	2011

・成績評価方法

講義の出席状況と期末試験、レポートを総合的に評価する。